

エコタウンえどがわ推進本部 第6回本部会議 要旨

日時：平成23年1月19日（水）

午後3時 開会

場所：江戸川区役所（西棟4階）

第1委員会室

1 本部長挨拶（区長）

アドバイザー挨拶（東京電力株江東支社、東京ガス株東部支店）

2 地球温暖化対策の動向（事務局）

世界の温暖化対策の動きとCOP16の内容について。

国、区の温室効果ガス削減目標について。

3 報告事項

(1) 「もったいない運動えどがわ」の推進状況

① 「みどりのカーテン」モニター (佐々木本部員)

② 省エネナビを使った省エネ行動推進事業 (事務局)

③ お月見キャンドルナイト2010 (事務局)

(2) もったいない運動取組みの表彰 (佐々木本部員)

4 意見交換

○ 本部員の発言（要約）

《地域での「もったいない運動」について》

- ・地域の「もったいない部会」でエコキャンドル作りを行った。クリスマスに子どもたちに配布した。
- ・地域でフリーマーケットやバザーを行っているが衣類が一番多く出される。大切に活用しているが、どうしても3分の1程度は残ってしまい、ごみとして処理していたが、町内の塗装業者の方が再利用できるということで引き取ってもらえることになった。
- ・地域まつりで婦人部がバザーを行っているが、最近は洋服だけでなく着物類も多く出る。残った着物でバッグや洋服などを作り、最後まで使うようにしている。
- ・地域まつりのバザーにはたくさんのお客さんが集まる。だんだん「もったいない」が浸透してきたのかなと思う。
- ・町会役員に認識がないと「もったいない」やエコについて伝えることができないので、役員の集まりで話をしたり、毎年研修会を行ったりしている。
- ・町会活動の中で「もったいない運動」を徹底することにより、綺麗で住みよい街づくりを進めることに繋がっている。
- ・区民農園の畑から収穫した物を町会役員に配る時には、紙袋を再利用している。

《日々の生活の中での「もったいない運動」について》

- ・省エネをしようと思っても、何かが減ったなど目に見えないとなかなか行動できない。そのために省エネナビを使った行動はとても良い。
- ・いろいろと工夫して実践している方はいるので、それがみんなに伝われば私もやってみようという人も出てくると思う。

《「もったいない運動」を子どもたちに広めるために》

- ・中学校で3年ぐらい続けてゴーヤのみどりのカーテンを作っている。ほかの植物で子どもが喜んで食べられるようなもので出来ればさらに豊かになると思う。
- ・中学校ではいろいろな授業で環境問題を勉強し、委員会活動やクラスの取り組みなどの中で「もったいない運動」や省エネの活動を実践することにより少しずつ意識付けをしている。ただ、子どもたちが部活動など、いろいろなことに目が行ってしまい、なかなか集中的にやれないジレンマもある。
- ・朝顔が盛んに育ち、種が千粒ほど取れた。子どもがどんぐりを持って行くと苗木になり森林を形成する「どんぐり銀行」というのがあるが、集めた種を持って行くことでも何か変わるようなものがあれば子供が喜んで参加すると思う。
- ・小学校の教室に鉛筆や消しゴムなどが転がっていることがあり、物を無くしても探さなかったり大切にしない子もいる。物が豊かになり、どこでも手に入るのではどんなふうに教えていこうか悩んでいる。
- ・「もったいない運動区民大会」の受賞者の中に子どもが出てきて嬉しく思う。

《各業界での取組みについて》

- ・東京都トラック協会では、運転手に毎日給油量と走行距離から燃費を計算させることでエコな運転を意識させている。多くの事業所が参加し燃費向上や経費節減だけでなく、事故も年々減っている。成果が出ているので引き続き頑張りたい。

《お月見キャンドルナイトについて》

- ・すくすくスクールや学童の子どもたちにキャンドルを配った。保護者からは幻想的なお月見が出来たなどの報告をもらい、子どもたちも喜んでいて。次回は学校の校庭などでやってみたいと思っている。
- ・次回は地域でキャンドル作りを企画したい。
- ・キャンドルナイトの時に一之江抹香亭で行われていた琴の演奏は非常に優雅で良かった。

5 今後の取組み

「第5回もったいない運動えどがわ区民大会」「環境フェア2011」について
(事務局)

○ 連絡事項

次回のエコタウンえどがわ推進本部会議は、平成23年7月ごろ開催予定。